

清真、男女V 弓道団体

県中学新人大会

県中学新人大会は22日、各地で行われ、弓道団体は男女ともに清真学園が頂点に立った。男子は3連覇、女子は2連覇。個人男子の部は鍋木大和(清真学園)、同女子は

浜野花帆(同)が栄冠を手にした。

卓球団体の男子は東海南、同女子は笠原が優勝を果たした。ソフトテニス男子団体はみらい、同女子個人ダブルスは中原夕芽・伊敷いろは組(古河

が制した。ソフトボ

ール女子とバスケットボール女子は4強、軟式野球は8強が出そろった。

弓道

▽団体(36射) ①清真学園19
②土浦16中③東海南15中
▽個人(12射) ①鍋木大和(清

清真学園) 9中②安齊(同) 7中③小沼(同) 6中④小松崎(土浦) 3中⑤田中(土浦) 6中⑥薄井(水戸) 5中

▽女子
▽団体(36射) ①清真学園15中②東海15中③城ノ内14中
▽個人(12射) ①浜野花帆(清真学園) 9中②渡辺陽(同) 8中③山本(龍ヶ崎) 7中④渡辺侑(清真学園) 7中⑤鳴原(東海) 7中⑥千葉(城ノ内) 6中
※同中の順位は競射による

卓球

(ニューライフアリーナ龍ヶ崎) ①男子



〈弓道女子団体〉2連覇を果たした清真学園。東日本技術研究所武道館

女子 底力で競射 射詰

○：接戦を制した。弓道女子団体は清真学園が射詰め競射の末、2連覇を果たした。3人は表彰式後、「めちゃくちゃうれしい」と喜びを表現した。

東海と15中で並び、優勝の行方はサドンデス方式の射詰め競射に。1回目は3番手の磯野澤里(2年)が「外さない気持ちで引いた」と先輩の教えを胸に的を射抜き、次につなげた。勝負の2回目。渡辺陽咲(同)は「勝つ気で臨んだ」、周浦輪子(同)は「ここで外したら申し訳ない」と気合を入れた。全員が的を射抜いて勝利し、こころ一番で底力を見せた。

3人は大会中、一緒に昼食を食べ、リラックスし、互いに助言して試合を進めた。今回の原動力について「先輩たちに良い報告を届けたかったから」と笑顔で話す。最終目標は総体。表情を引き締め、さらなる成長を誓った。

団体と個人優勝うれしい

清真学園・鍋木大和(2年) 団体3連覇と個人でも優勝できてうれしい。団体戦は普段から部員でご飯を食べて仲を深めて臨めたのが良かった。練習で先輩から教わったことや、一本一本気持ちを入れて取り組んだことが結果につながった。